

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会  
婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究  
に対するご協力をお願い

地方独立行政法人  
総合病院国保旭中央病院  
産婦人科

旭中央病院産婦人科では、日本産科婦人科学会を主体とする婦人科悪性腫瘍登録事業に参加・協力しています。

本登録事業は、全国の病院から婦人科悪性腫瘍に関する診療情報を収集し、そのデータを用いて、我が国における婦人科がんの進行期・病理学的分類、診断・治療の実態、治療成績、登録罹患数や治療指数などの年次推移を解析・公表し、婦人科がん患者の医療・福祉に貢献することを目的としています。また、登録された情報が日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会および臨床研究審査小委員会で承認された研究に二次利用されることにより、国内の臨床研究や国際比較研究の発展につながることを期待されております。

本登録事業の主旨をご理解いただき、学会データベースへの診療情報の登録について、ご了解いただけますようお願い申し上げます。

## 1 対象となる方

当院で婦人科悪性腫瘍（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌・卵巣境界悪性腫瘍、卵管癌・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、腔癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患）に対する治療を受けられた方

## 2 登録される項目

年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類（FIGO分類およびTNM分類）、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後など

収集されたデータは日本産科婦人科学会で管理されます。登録されたデータをもとに、患者年報と治療年報が作成され、日本産科婦人科学会誌や日本産科婦人科学会ホームページなどで公表されます。さらに、3～5年に一度、毎年公表する患者年報より詳細な解析を行い、論文として公表されます。

なお、学会に登録されたデータを利用した二次研究が行われる際は、倫理審査委員会の承認を必要とし、その上で、日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会および臨床研究審査小委員会にて研究内容の妥当性や安全性を協議し、二次利用の可否が決定されます。二次利用に対しては上記の項目が提供されますが、その際個人情報につながるような情報が提供されることはありません。

### 3 プライバシーの保護について

患者さんの診療情報から個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたの診療情報か一切わからない形で日本産科婦人科学会へ情報提供します。提供する診療情報と患者さん個人が連結されることはありません。

### 4 その他

診療情報の提供については、患者さん個々から同意をいただかずに、本文書の通知又は公開を行うことで実施することが、国の指針によって認められています。対象となる方、又はそのご家族や代理人等で、学会や他の研究機関に診療情報が提供されることを望まれない場合は、下記の間合せ先までご連絡をお願いいたします。

### 5 お問い合わせ

診療情報の提供についてご不明な点などございましたら、下記までお問合せください。

地方独立行医政法人 総合病院国保旭中央病院 産婦人科  
電話：0479-63-8111（代表） 平日(月～金) 8:30～17:15